

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月1日

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ 保護者等数(児童数)36名 回収数 27枚 割合 75%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|--|---|----|---------------|-----|-------|--|------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 24 | | 3 | | 多少教室が狭く感じました 保育室はもっと広いほうが子どもも先生も動きやすいと思う | 構造化の推進 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 25 | | 2 | | 子どもをしっかり見てもらえている 安心感がある | 研修による支援力の向上 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 27 | | | | 絵カードで予定が目で見えて分かるようになっていたり、活動の場が区切ってあつて生活しやすい | 他施設の見学研修の実施 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 26 | | 1 | | 子どもの安心して過ごせる空間を設定されていると思う | 他施設の見学研修の実施 |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか | 27 | | | | 定期的に懇談があり、個別支援計画について説明して下さる | 定期的な懇談の実施と保護者の意向を聞き取り、支援に活かす |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 27 | | | | 子どもの特性や性格など理解して頂いている 引越越しをした場合にも引継ぎなどをしてもらえるので安心です | ガイドラインの徹底 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 27 | | | | 個別支援計画に沿って支援してくださっている | 職員間の連携と情報共有の徹底 |
| | 8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか | 27 | | | | 1 色々な活動・体験をさせてもらっている できることが増えていき成長に合わせて変わっている | 他施設の見学研修の実施 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 16 | | 4 | | 6 幼稚園にも通っている | 隣接保育園との連携強化 |
| 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 27 | | | | | いつも説明はしっかりして頂いています | 基本の徹底 |
| 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 27 | | | | | いつも説明はしっかりして頂いています | 基本の徹底 |
| 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか | 25 | | | 1 | 1 | 支援の紹介や相談にのってくださる 連絡ノートを用いて家庭で困ったことなどを相談すると必ず対応案を提案して下さいるのでありがたいです | あしすとパートナー事業の広報活動強化 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|---|----|---|--|--|--|--|
| 保護者への説明等 | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 27 | | | 懇談や連絡ノートで様子を伝えあえている いつも送り迎えの時や、おたより帳で日頃の様子を伝えて頂けるので共通の理解はできていると感じます | 基本の徹底 | |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 27 | | | 安心して相談できます 面談回数が年に4～5回くらいあり、多く感じる | 基本の徹底 | |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 20 | 5 | | 3 | 父母の会や参観も自由だったり、毎日あるので 父母の会等に参加できていないため分からない | 茶話会のあり方を検討していく |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 26 | 1 | | | 相談するとすぐ答えてもらえるし、園でも対応してもらえて安心 いつも相談できるので助かっている | 基本の徹底 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 27 | | | | 連絡ノートを活用させてもらっています | 基本の徹底 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 25 | 2 | | | 園だよりで予定や活動の様子を知れる | 毎月の便りの内容充実とホームページの活用 |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 25 | 2 | | | 不安に思ったことはない あゆみの入り口に親が入る前に、体温などを記入する際、住所や名前を記入するのは個人情報バレバレだと思う | 基本の徹底 来所者名簿を記入後、事務所で保管できるように用紙を改善しました |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 24 | 1 | | 2 | きちんと避難訓練がされている 時には電話連絡で知らせてもらうこともある。(感染症の状況など)説明に不満はない | 便りで徹底 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 22 | 2 | | 3 | 行事予定に毎月入っている | 毎月2回、避難訓練の実施 3月には隣接園との合同避難訓練を実施 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 27 | | | 1 | とても楽しんでいる 幼稚園以上にあゆみへの通所を楽しんでいるので、子どもがいかにものびのび生活できているかが分かる いつも絶対に行きたいと言って楽しみにしている 毎回とても楽しみにしている 利用日とは違う曜日でも行きたいと言っている | 継続して丁寧な支援を心がける |

| | | | | | | |
|--|----|----------------|----|---|--|--------------------------------|
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 26 | 1 | 大満足です。いつもありがとうございます 親子ともども、本当に支えられており、とても感謝しています 大変満足しています | 今後とも保護者の方や子どもたちに寄り添った支援を継続していく |
|--|----|----------------|----|---|--|--------------------------------|

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。